



令和7(2025)年3月14日
杉並区総務部広報課

障害者のお出かけを後押しする「余暇支援情報」とサービス提供事業所情報を合わせて掲載

障害福祉サービス事業所や余暇支援などの検索や情報収集ができる

「すぎなみ福祉サーチ」の運用を開始します

区では、障害分野のサービスを利用している方の利便性を高めるために、様々な方法でサービス提供事業者情報を検索できるよう、高齢者分野の検索システムをリニューアルし、3月15日(土)から運用を開始します。

このたび、区内の障害福祉サービス事業所や余暇支援情報などの検索や情報収集ができる検索システム「すぎなみ福祉サーチ」の運用を開始します。

このシステムは今まで、「杉並区在宅医療・介護保険サービス事業者・地域の集いの場検索システム」として運用されていましたが、今回高齢者分野に障害分野を加えてリニューアルすることで、『すぎなみ福祉サーチ』に名称を変更しました。

今回のリニューアルで、障害福祉サービスや区のサービスを提供する事業所を、サービス種別、地図上、キーワード、空き情報など様々な方法で検索できるようになりました。

区独自に障害分野の検索システムを導入しているのは、23区で板橋区・新宿区に次いで3区目となり、全国でも、障害分野のサービス事業所検索システムを市町村が導入している例はまだ少ない状態です。

《すぎなみ福祉サーチ》



(3/14 18時～)

【すぎなみ福祉サーチの特徴】

サービス事業所に関する掲載項目は、実際にサービス利用する支援者や情報を掲載する事業所の声を聴きながら、サービスを探す際に必要な項目を精査したうえで決定しました。検索する上で必要となるのは、サービスの空き状況です。しかしながら、サービスを提供する事業者は障害特性に合わせて対応を検討するので、空き件数を表記しても、必ずしもその人数を受け入れられるかわからないという懸念がありました。そこで、本システムの空き情報は件数ではなく、受け入れの可否を○△×のアイコン表記とし、受け入れにあたっての細かな条件も詳しく表示できるようにしました。

杉並独自の取組として、障害者のお出かけを後押しし、余暇が充実するための情報として、区内の「障害者がふらっと立ち寄れるスペース」や「誰でも参加できるプログラム」を、施設のバリアフリー情報も合わせて掲載しました。ユニバーサルトイレの有無や給水できる場所などの情報は障害のある方が外出する際に、とても大切ですが、こうした情報を検索可能としているシステムは全国でもまれです。今回掲載した情報をスタートとして今後も地域の声を集め、情報の充実を行っていきます。

【障害者生活支援課長のコメント】

「すぎなみ福祉サーチ」を使うことで、障害のある方が必要な情報を収集し、地域で自分らしく豊かに暮らせる一助となるよう、さらに情報を充実させていきます。



令和7(2025)年3月14日
杉並区総務部広報課

【問い合わせ先】

障害者生活支援課：03-3312-2111（内線）2229

※検索システム「すぎなみ福祉サーチ」に関する全般

障害者施策課：03-3312-2111（内線）1179

※「余暇支援情報」に関すること

広報課報道係：03-3312-2111（内線）1502